



自殺予防対策について意見交換

8月4日、総合開発センターにおいて、県の自殺予防市町村キャラバンが開催されました。このキャラバンは、自殺率全国ワースト1を脱却した昨年よりも、県内自殺者数が増加傾向にあることをうけ、自殺予防の取組強化を目的に、県担当職員が全市町村を訪問しているものです。この日は、佐竹知事のメッセージを伝達したほか、佐々木町長、町職員、心といのちを考える会袴田俊英会長が出席し、自殺予防対策について意見交換を行いました。

自殺予防市町村キャラバン 知事メッセージを伝達

この体験塾は、首都圏の子どもたちに都会では体験できない自然に触れるとともに、地元の子どもたちと交流を深めてもらおうと実施しているものです。参加した子どもたちは、岳岱の散策やナイトハイク、川遊び、アユつかみ、流しそうめんなど自然の遊びを3日間におたり体験しました。

8月14日、清水岱公園野球場において、恒例の地区交流野球大会が開かれました。この大会を目標に帰郷する方もいる

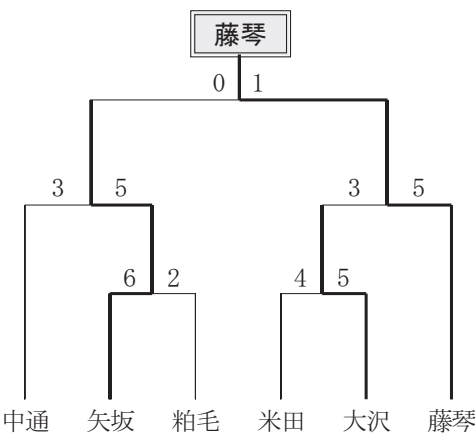
お盆の風物詩 地区交流野球大会



盛り上がったものまねステージ

8月8日、町商工会青年部と女性部が主催する第39回歩行者天国ふるさとまつりが役場前ステージを主会場に盛大に開催されました。二ツ井蒼華天夢の演舞で始まった歩行者天国は、二ツ井恋舞、素波里裕の演舞、藤里幼稚園児の踊りや藤里小・中学校吹奏楽部の演奏、マロン陵さんによるものまねステージの他、司会を務めた藤田友明さんも歌を披露するなど盛りだくさんの内容で、訪れた人たちは踊り・演奏・トーク・ものまね・歌を満喫していました。

演奏・踊り・歌声満喫 大盛況の歩行者天国



熱戦の末、第20回藤里町地区交流野球大会を制したのは、藤琴地区チームとなりました。

【最優秀選手賞】
・齋藤龍平さん（藤琴チーム）
【敢闘賞】
・菊池洋吾さん（矢坂チーム）



ナイスバッティング！

ということ、この日も、藤琴、大沢、粕毛、中通、矢坂、米田からそれぞれチームが参集し、時折雨が降る中、フラインプレーや時には笑いを誘うプレーを繰り広げながら、白球を追いかけていました。

みんなのわだい

《日本語常識チェック!》「矢先」

「矢先」は、物事が始まろうとする直前、ちょうどそのときを意味します。直前を表す言葉ですので、「～する矢先」というように使われます。